



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 河西工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7256 URL http://www.kasai.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 浩治  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 半谷 勝二 (TEL) 0467-75-1125  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日 配当支払開始予定日 平成29年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	112,394	2.5	8,512	13.2	8,815	29.5	5,016	31.7
29年3月期第2四半期	109,616	△7.9	7,516	△11.0	6,806	△16.8	3,809	△22.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 5,307百万円( -%) 29年3月期第2四半期 △3,942百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	130.68	130.17
29年3月期第2四半期	99.99	99.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	137,022	64,467	42.0
29年3月期	136,655	61,041	39.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 57,521百万円 29年3月期 53,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
30年3月期	—	17.00			
30年3月期(予想)			—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	223,000	0.2	13,500	△15.0	13,200	△15.7	7,400	△17.9	193.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規1社(社名) KASAI SLOVAKIA s. r. o.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	39,511,728株	29年3月期	39,511,728株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,030,386株	29年3月期	1,189,386株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	38,389,260株	29年3月期2Q	38,100,097株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計機関における重要な子会社の異動)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では設備投資や個人消費の増加により緩やかな回復基調を維持しました。中国も堅調な消費に支えられ成長を続けております。欧州市場ではユーロ圏は固定資産投資、個人消費の好調もあり堅調な景気回復、英国も緩やかながらも回復傾向を維持しました。

我が国経済においては、企業活動の持ち直し、家計の底堅い推移により緩やかな回復をしており、先行きも引き続き回復傾向が見込まれます。

当社グループの関連する自動車業界では、米国市場では買い替え需要の一巡で販売台数が調整局面に入っております。中国市場では販売増加を維持しております。欧州市場はユーロ圏では販売台数は堅調に伸びておりますが、英国では落ち込みが見られます。日本国内市場では新型車の好調もあり全体として増加傾向が続いております。

このような経営環境の中で、当社グループではグローバルな自動車内装部品メーカーとしての地位を確立すべく、品質の確保、生産性向上と原価低減活動の推進、製品開発力・技術力の強化を図り、海外を含む事業展開を積極的に進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、日本での新型車発売や海外向けモデルの現地生産から国内生産への切り替え、中国地域での増産に牽引され、前年同四半期比で増収増益となりました。これにより売上高は、1,123億94百万円と前年同四半期に比べ27億77百万円増加(+2.5%)しました。営業利益は、85億12百万円と前年同四半期に比べ9億95百万円増加(+13.2%)しました。経常利益は88億15百万円と前年同四半期に比べ20億9百万円増加(+29.5%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は50億16百万円と前年同四半期に比べ12億7百万円増加(+31.7%)しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (日本)

当社受注車種の底堅い販売動向により、売上高は329億42百万円と前年同四半期比28億37百万円の増収(+9.4%)となり、経費削減の効果もあって、セグメント利益は10億96百万円(前年同四半期は4億37百万円のセグメント損失)となりました。

#### (北米)

当社受注車種の減産の影響を受け、売上高は517億59百万円と前年同四半期比19億70百万円の減収(△3.7%)となり、セグメント利益は26億88百万円と前年同四半期比9億58百万円の減益(△26.3%)となりました。

#### (欧州)

欧州地域は為替変動の影響により売上高は76億62百万円と前年同四半期比7億59百万円の減収(△9.0%)となりました。セグメント利益は、6億68百万円と前年同四半期比2億28百万円の減益(△25.4%)となりました。

#### (アジア)

当社受注車種の販売動向の堅調な推移により、売上高は200億30百万円と前年同四半期比26億70百万円の増収(+15.4%)となり、セグメント利益は36億19百万円と前年同四半期比4億81百万円の増益(+15.3%)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における状況は以下のとおりであります。

#### (資産)

総資産は1,370億22百万円と前連結会計年度末に比べ3億67百万円の増加(+0.3%)となりました。この主な要因は、仕掛品が14億61百万円、有形固定資産が6億96百万円増加、現金及び預金が9億74百万円、受取手形及び売掛金が5億48百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

負債は725億54百万円と前連結会計年度末に比べ、30億59百万円の減少(△4.0%)となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が18億71百万円増加、長期借入金が16億29百万円、退職給付に係る負債が3億48百万円、賞与引当金が3億23百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産は644億67百万円と前連結会計年度末に比べ、34億26百万円の増加(+5.6%)となりました。この主な要因は、利益剰余金が43億65百万円増加、為替換算調整勘定が9億18百万円減少したことによるものであります。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前年同四半期に比べ58億4百万円増加し134億20百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、94億58百万円の収入となり、前年同四半期比34億88百万円の収入増加となりました。この主な要因は、たな卸資産の増減額が14億8百万円増加、未払金の増減額が12億43百万円減少したものの、売上債権の増減額が36億55百万円減少、税金等調整前四半期純利益が20億38百万円増加、法人税等の支払額が4億17百万円減少等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、63億47百万円の支出となり、前年同四半期比3億10百万円の支出減少となりました。この主な要因は、有形固定資産の売却による収入が19億25百万円減少したものの、定期預金の払戻による収入が16億4百万円増加、有形固定資産の取得による支出が4億74百万円の減少、定期預金の預入による支出が1億46百万円の減少等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、37億1百万円の支出となり、前年同四半期比8億66百万円の支出減少となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入が3億19百万円減少したものの、短期借入金の純増減額が11億30百万円増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表いたしました予想値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,928	14,953
受取手形及び売掛金	28,403	27,854
製品	830	798
仕掛品	7,896	9,358
原材料及び貯蔵品	5,098	4,983
その他	6,839	6,419
貸倒引当金	△89	△86
流動資産合計	64,906	64,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,098	43,947
減価償却累計額	△20,488	△20,827
減損損失累計額	△595	△590
建物及び構築物(純額)	20,014	22,528
機械装置及び運搬具	63,840	66,051
減価償却累計額	△44,358	△45,261
減損損失累計額	△596	△582
機械装置及び運搬具(純額)	18,885	20,207
工具、器具及び備品	28,844	29,085
減価償却累計額	△22,423	△23,300
減損損失累計額	△53	△52
工具、器具及び備品(純額)	6,366	5,732
土地	7,177	7,076
建設仮勘定	7,596	5,193
有形固定資産合計	60,040	60,737
無形固定資産		
のれん	834	773
その他	879	831
無形固定資産合計	1,714	1,605
投資その他の資産		
投資有価証券	8,013	8,408
その他	1,987	1,997
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	9,993	10,398
固定資産合計	71,749	72,740
資産合計	136,655	137,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,469	27,340
短期借入金	8,732	9,325
未払法人税等	1,164	1,060
賞与引当金	1,995	1,671
その他	14,738	12,050
流動負債合計	52,100	51,448
固定負債		
長期借入金	15,268	13,638
退職給付に係る負債	2,539	2,191
その他	5,705	5,277
固定負債合計	23,513	21,106
負債合計	75,613	72,554
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,821	5,821
資本剰余金	5,477	5,566
利益剰余金	42,428	46,793
自己株式	△502	△435
株主資本合計	53,225	57,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,669	2,861
為替換算調整勘定	△1,829	△2,748
退職給付に係る調整累計額	△462	△338
その他の包括利益累計額合計	378	△225
新株予約権	85	49
非支配株主持分	7,352	6,896
純資産合計	61,041	64,467
負債純資産合計	136,655	137,022

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	109,616	112,394
売上原価	94,101	94,797
売上総利益	15,515	17,596
販売費及び一般管理費	7,998	9,084
営業利益	7,516	8,512
営業外収益		
受取利息	88	114
受取配当金	75	117
持分法による投資利益	143	148
その他	86	146
営業外収益合計	393	526
営業外費用		
支払利息	206	163
為替差損	886	49
その他	10	10
営業外費用合計	1,103	222
経常利益	6,806	8,815
特別利益		
固定資産売却益	14	17
投資有価証券売却益	—	14
補助金収入	—	180
特別利益合計	14	211
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	17	29
減損損失	25	—
固定資産圧縮損	—	180
その他	—	3
特別損失合計	44	212
税金等調整前四半期純利益	6,776	8,814
法人税、住民税及び事業税	2,068	2,431
法人税等調整額	42	378
法人税等合計	2,111	2,809
四半期純利益	4,665	6,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	855	988
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,809	5,016

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	4,665	6,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△223	191
為替換算調整勘定	△8,199	△978
退職給付に係る調整額	163	123
持分法適用会社に対する持分相当額	△348	△33
その他の包括利益合計	△8,608	△697
四半期包括利益	△3,942	5,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,670	4,412
非支配株主に係る四半期包括利益	△272	894

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,776	8,814
減価償却費	4,920	4,965
減損損失	25	—
のれん償却額	84	75
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△136	△183
引当金の増減額(△は減少)	△142	△299
受取利息及び受取配当金	△163	△231
支払利息	206	163
持分法による投資損益(△は益)	△143	△148
有形固定資産売却損益(△は益)	△13	△17
有形固定資産除却損	17	29
固定資産圧縮損	—	180
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△14
売上債権の増減額(△は増加)	△3,446	209
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111	△1,519
仕入債務の増減額(△は減少)	1,087	2,037
補助金収入	△11	△248
未払金の増減額(△は減少)	15	△1,228
その他	△105	△477
小計	8,859	12,107
利息及び配当金の受取額	482	242
利息の支払額	△213	△152
補助金の受取額	57	236
保険金の受取額	177	—
法人税等の支払額	△3,391	△2,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,970	9,458
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,668	△1,522
定期預金の払戻による収入	—	1,604
有形固定資産の取得による支出	△7,189	△6,714
有形固定資産の売却による収入	2,386	460
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	—	18
関係会社株式の取得による支出	△17	—
その他	△165	△192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,658	△6,347

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	293	1,423
長期借入れによる収入	2,319	2,000
長期借入金の返済による支出	△4,476	△4,157
リース債務の返済による支出	△936	△1,086
ストックオプションの行使による収入	47	121
配当金の支払額	△532	△651
非支配株主への配当金の支払額	△1,281	△1,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,568	△3,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,532	△275
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,787	△865
現金及び現金同等物の期首残高	15,403	14,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,615	13,420

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(欧州)

当第2四半期連結会計期間において、KASAI SLOVAKIA s. r. o. を新規に設立し、連結の範囲に含めております。同社は当社の特定子会社に該当いたします。

この結果、平成29年9月30日現在では、当社グループは、当社、子会社19社、関連会社8社により構成されることとなりました。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	30,105	53,729	8,422	17,359	109,616	—	109,616
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,216	1	—	210	5,428	△5,428	—
計	35,321	53,731	8,422	17,569	115,044	△5,428	109,616
セグメント利益又は損 失(△)	△437	3,647	896	3,137	7,244	272	7,516

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額272百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,942	51,759	7,662	20,030	112,394	—	112,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,346	4	—	243	4,595	△4,595	—
計	37,289	51,763	7,662	20,273	116,989	△4,595	112,394
セグメント利益	1,096	2,688	668	3,619	8,073	438	8,512

(注) 1. セグメント利益の調整額438百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社グループ内の業績管理区分の一部見直しに伴い、「アジア」に含めていたKASAI INDIA (CHENNAI) PRIVATE LTD. (インド)を「欧州」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。